

開催協議会名	令和4年第4回隠岐の島警察署協議会		
開催日時	令和4年12月2日（金）午後2時30分から午後4時30分まで		
出席者	協議会委員	4人（松岡会長、山根副会長、柳原委員、石川委員）	
	警察署	6人（署長、次長、生活安全刑事課長、警備課長等）	
報告	松岡会長の説明	第22回警察署協議会連絡会議の報告	
会議・協議	署長からの 諮問等	諮問事項1	隠岐の島警察署速度取締り指針（上半期）
		説明概要	<p>【交通係】</p> <p>資料を配布し、令和5年度上半期における速度取締り指針及び管内における交通事故情勢について説明した。</p>
		答申（意見等）	<p>【委員意見1】</p> <p>サンテラスの前の横断歩道上での死亡事故を受けてその手前の横断歩道が塗り替えられていた。養護学校の方も薄くなっていたので、その時に同時に塗り替えてほしかった。片方は濃い、片方は薄いでは目線が濃い方に行ってしまう。</p> <p>しかしながら、その横断歩道は、歩行者の横断方法が非常に悪い。横断歩道を渡らず、道路の中央を歩く。週に一度でもいいから警察官が立って、歩行者を指導してほしい。</p> <p>また、道路が良くなれば良くなるほど運転手が注意しなければいけないところが多くなり、歩行者を見落とす。歩行者と運転手への意識付けのためにも警察官に立ってほしい。</p> <p>【警察回答1】</p> <p>現在も横断歩行者等妨害等取締りの強化場所であり、警察官がパトカーで駐留している。引き続き指導取締りを強化する。</p> <p>また、薄くなった横断歩道については、特に摩耗率が高いものから順次更新を実施するた</p>

		<p>め、薄さの度合いによっては塗り替えができないこともある。</p> <p>また、同所での死亡事故を受けて、このたび再発防止の現地検討会を予定している。そこで、委員の御意見を直接お伺いしたいので参加をお願いします。</p> <p><b>【委員意見 2】</b></p> <p>死亡事故があった場所は、通学路であり、もともと危ない所だと少し気になっていた。県民の日、町民の日にタスキを掛けて立つと、少なからず車の運転手が意識してくれる。様々な機関が協力してそのような活動を継続し、歩行者がいれば横断歩道は止まるものだという意識付けが必要。</p> <p><b>【委員意見 3】</b></p> <p>死亡事故現場で救急活動に協力した町民の手が血だらけになった際、警察の方で手を洗う装備とかはないのか。</p> <p><b>【警察署回答】</b></p> <p>手を洗う装備はないが、感染症防止のためのゴム手袋等を準備している。</p>
<p>署長からの 報 告</p>	<p>報 告 事 項</p> <hr/> <p>説 明 概 要</p> <hr/> <p>答 申 ( 意 見 等 )</p>	<p>隠岐の島警察署各種訓練の実施状況</p> <hr/> <p><b>【警備課】</b></p> <p>パワーポイントを使用し、秋以降に実施した訓練、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不審船漂着時の対応訓練</li> <li>・総合防災訓練</li> <li>・災害発生時の指揮機能移転訓練</li> </ul> <p>等を紹介した。</p> <hr/> <p><b>【委員意見 1】</b></p> <p>警察、消防、自衛隊、海保、役場等様々な関係機関が参加されていた、非常に大がかりな総合防災訓練であるが、防災の意識付けの観点からも非常に重要であると感じた。</p> <p><b>【委員意見 2】</b></p>

総合防災訓練をすることで、いろいろな関係機関の顔の見える関係づくりが大切だと思う。

参加

歳末特別警戒出発式

写真



出発式



歳末特別警戒出発